

袖ヶ浦福祉センター利用者受入等支援事業（平成 28 年度当初予算案）

予算額 104,573千円

1 事業の目的・概要

平成 25 年 11 月に発生した利用者死亡事件を受けて設置した千葉県社会福祉事業団問題等第三者検証委員会から提出された答申の方向性に沿って、障害児の受入先の確保や、センター利用者の民間施設・地域移行のための施設整備等を支援します。

答申の提言概要

大規模ケアからきめ細かな支援を可能とする少人数ケアへの転換、県全体での障害児の受入先の確保、利用者の民間施設・地域移行による定員規模の縮小他

2 事業の内容

（1）袖ヶ浦福祉センター利用者受入施設等整備事業 90,690 千円

更生園利用者の受入に伴う民間社会福祉法人による施設改修及びグループホームの新設を支援します。

（2）袖ヶ浦福祉センター利用者移行支援事業 13,883 千円

移行後も継続して安定した支援を提供するため、行動障害のある利用者を受け入れた施設等に対して、一定期間、支援員の追加配置費用を支援します。

袖ヶ浦福祉センター利用者受入等支援事業のイメージ（平成 27 年度～平成 29 年度）

